

令和4年度 事業報告書

公益財団法人婦人児童問題研究所

公益財団法人婦人児童問題研究所の令和4年度における事業の概要について、次のとおり報告いたします。

I 事業の状況

当財団は、体操・新体操を中心に青少年の健全な育成を目的とし昭和25年に設立され、体操教室や新体操教室を中心とした体育関連の教室の運営及び、体育館・体操場・研修施設の運営を行ってきた。令和4年度は、新型コロナウイルスの影響も減少し、施設の利用者も増加した。体操・新体操教室においては、参加者はコロナ前の水準を上回り増加した。施設運営事業においては、研修及び合宿は休止している。

1. 公益目的事業【公1】

(1) 体操教室・新体操教室

ア. 体操教室・新体操教室開催実績

当法人の主要事業でもある体操・新体操教室は青少年の健全な育成を目指し、令和4年度も実施された。新型コロナウイルスの影響も減少し、児童生徒及び参加者はコロナ前のよりも増加した。また、多くの試合及び大会が開催され、当クラブの生徒が参加し優秀な成績を収めた。

教室名	開催回数(年間)	受講者数(年間)
体操教室	1536回	28942名
新体操教室	1536回	17672名

主な出場大会： 令4年度 全国高等学校総合体育大会 体操競技(1名出場)
2022 全日本ジュニア体操競技選手権大会男子Aクラス東西決勝大会(1名出場)
2022 西日本ジュニア体操競技選手権大会(6名出場)
第53回 全国中学校体操競技選手権大会(2名出場)
第77回 国民体育大会 体操競技少年の部(2名出場) 男子団体決勝進出
令和4年度 第42回九州ブロック大会体操競技少年の部(2名出場)
第17回 全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会(5名出場)
令和4年度 第36回九州小学生体操大会(8名出場)
第38回 福岡県ジュニア体操競技選手権大会(34名出場)
全九州小学生新体操県予選(13名出場)
第27回福岡県新体操選手権大会(18名出場)
第43回福岡市ジュニア新体操大会(24名出場)
第36回九州小学生体操大会(1名出場)
第36回かささぎ杯ジュニア新体操大会(4名出場)
第36回市民総合スポーツ新体操大会(22名出場)
サニックスCUP 国際新体操団体選手権2022(31名出場)
第2回アザレアカップジュニア新体操大会(15名出場)

イ. 体操新体操教室合宿

当法人が毎年行っている合宿は休止しており、合宿の代わりとして春休み及び夏休み及び冬休みの各期間に、短期集中トレーニングを2日から3日間を各クラス実施した。

ウ. 体操新体操演技発表会

本大会は、当法人が年に一度行なっている大会である。体操及び新体操教室で1年間、練習してきたことの集大成を発表する場として、令和4年度も実施した。また、福岡市南体育館が他の行事等で利用できなかった為、福岡大学の体育館で実施した。

(2) 施設の貸与

令和4年度は、研修及び合宿の受け入れを休止している。

(3) 大会の開催

グリーンカレッジ杯ジュニア新体操大会

本大会は、福岡県のジュニア新体操の普及と発展とともに、平成6年より行われている大会で、福岡県内の各団体から厳正に選ばれたジュニア選手が多数参加する大会である。令和2年より大会を休止している。

2. スポーツ指導及び健康教室事業【収2】

(1) ベビー体操教室

令和4年度は会員が減少した為、教室を休止している。

(2) アクロバット教室

体操の基本動作からばく転やアクロバット技を専門的に習得する教室であり、アクロバットにも関連するスポーツであるチアリーディングの生徒なども多く受講している。令和4年度は会員が若干減少したが年間を通して実施出来た。

教室名	開催回数(年間)	受講者数(年間)
アクロバット教室	140回	958名

(3) ダンス教室

ダンス教室は、指導員の不足により教室を休止している。

(4) きらきらサロン(ストレッチ教室)

地域住民の健康増進を目的とした事業として中高年齢者の運動不足や生活習慣病の改善を図るために、専門の指導員によるストレッチやリンパマッサージを行い、健康的な生活習慣を身に付くよう指導を行った。マッサージの後は地域の皆様の交流の場所として当施設を活用した。令和4年度は、新型コロナウイルスの影響も減少し、通常通り開催することが出来た。

教室名	開催回数(年間)	受講者数(年間)
ストレッチ教室	46回	282名

(5) 放課後等デイサービス

特別に支援が必要な小中高生を対象に、当法人の体操専門の指導員による体操指導やスポーツ指導を通じて、児童生徒の発育発達を促すとともに、放課後や長期休暇中において療育の場(日常生活動作の指導、集団生活への適応訓練等)を提供し、障害のある児童生徒や保護者への支援に大いに役立てた。令和4年度は、他の事業所の新規参入等で競争が激化しており新規の利用者等が減少した。

教室名	開催日数(年間)	受講者数(年間)
こどもスポーツひろば	289回	2377名